

なからぎ

230号

2020年7月

非常事態における図書館の役割について考える

副学長・精華キャンパス長／附属農場長 増村 威宏

新学期が始まっているのに学舎に学生さんが登校できないという非常事態が発生しました。私が京都府大に赴任して以来、初めての経験でした。昨今は暴風雨による休講などの危機管理対策を立てるようになってきましたが、まさか長期間に渡って休講になる事態を予想した人は1年前にいたでしょうか？ 今年是新学長が就任した年ですが、未知の感染症に対する対策でスタートしました。その中で図書館も開館できないという状態が続き、図書館業務に関わる教職員の皆さんも苦悩されました。

在宅で仕事や勉学に励む人にとって、書籍はとても心強い味方ですので図書館から借りたいと思った人もきっと多かったことでしょう。自由に外出ができない状況で、新たに利用が活発になったのは食品のデリバリーサービスでした。またオンライン販売に力を入れ始めた小売店も見受けられました。書籍もオンラインで購入は出来るのですが、高額な専門書や貴重な書籍は、図書館で閲覧したいということで、要望も多かったように聞いています。図書館側も何とか安全に利用してもらえるようにアイデアを出し合って対応していましたが、無料でのサービス提供には限界がありました。

普段、精華キャンパスで研究活動をしていると、下鴨キャンパスの図書館を利用する機会は少なく、オンラインで検索できる学術雑誌の利用が主でした。雑誌はデジタル化が進みオンラインでの購読が出来るのですが、書籍についての Web 購読はあまり進んでいませんでした。世間ではデジタル化された書籍がオンラインで購入できたりしているのですから、大学の図書館もデジタル化して利用者にサービスして欲しいという、当たり前の要望は出てくることでしょう。著作権の関係など難しい側面はあるのですが、全世界いっせいに非常事態になり、これからは何か対応を考えないといかんよね？と思いました。

以前の「なからぎ」には「デジタル化が進んだ世の中で大学図書館にもとめられる役割は、研究室や自宅では出来ない事が出来る場、本との出会い、情報や知識との出会いに加えて、人との出会いの場としての機能が重要だ」と書かれていました。現在直面している人と出会えない社会における図書館の役割とは何か？ 非常事態の中で考えて行かねばならない新たな課題が生じました。遠隔地からの図書館の利用にも関係する課題でもあります。さあ皆さん、時間があるのでじっくり考えてみましょう。

コロナに負けない！在宅でもできる図書館徹底 利用ガイド ～電子ブック～

図書館では、紙の本を持ち歩かなくても、パソコンやタブレット、スマートフォンで読むことができる各種電子ブックをご用意しています。電子ブックのよいところは、いつでも、どこでも好きなデバイスで電子書籍を読むことができます。

オンライン授業のため図書館に足を運びづらいこの時期だからこそ、うまく使いこなし、学習や研究にぜひお役立てください。

電子ブックならこのようなお悩みを解決できます！

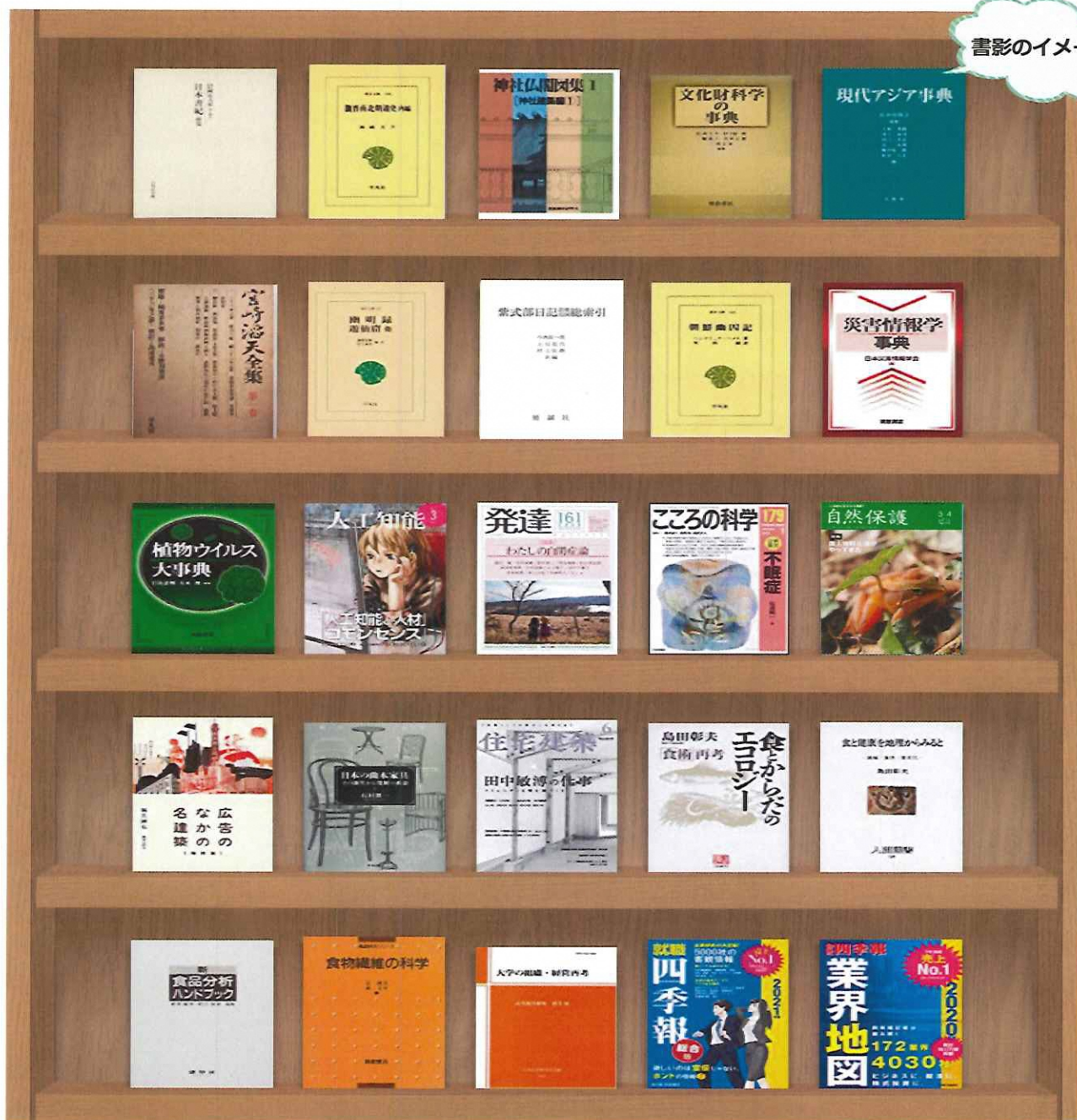
「図書館が閉まっていた」「貸出や返却の手続きが手間」「貸出中で利用できない」「貸出したいのに館内利用限定だった」「本が重くて持ち運ぶのが大変」 など

Check!



ラインナップは辞典や事典などの参考図書のほか、単行本、雑誌、就活本など様々です。

書影のイメージ



タイトル（出版社／出版年）	※雑誌：購読年
新訂増補国史大系シリーズ（吉川弘文館） 1～25巻および53～57巻、別巻1	文献目録日本論・日本人論, 1996-2006 (日外アソシエーツ 2007)
紫式部日記語彙用例総索引 付録（勉誠出版 1997）	文献目録日本論・日本人論の50年・1945-1995 (日外アソシエーツ 1996)
飛鳥史跡事典（吉川弘文館 2016）	中国学芸大事典（大修館書店 1978年）
名言・格言・ことわざ辞典（ミネルヴァ書房 2015）	宗教事象事典（みずす書房 2019）
世界の暦文化事典（丸善出版 2017）	新訂増補同名異人事典（日外アソシエーツ 2002）
日本の民主教育 2017（大月書店 2018）	同名異人事典 外国人編（日外アソシエーツ 2005）
近代日本の先駆者：事典（日外アソシエーツ 2002）	住宅建築（※雑誌：2012～最新号）
発達（※雑誌：2011～最新号）	子育ての書 1（平凡社 1976）
こころの科学（※雑誌 2012～2014）	災害情報学事典（朝倉書店 2016）
自然保護（※雑誌：2012～2014）	法則の辞典（朝倉書店 2006年）
人工知能（※雑誌：2016～2018）	醸造・発酵食品の事典（朝倉書店 2010年）
ストレスの事典（朝倉書店 2005年）	最新香料の事典（朝倉書店 2012）
人間の許容限界事典 新装版（朝倉書店 2015）	身体のからくり事典（朝倉書店 2001）
畜産食品の事典（朝倉書店 2002）	ホルモンの事典（朝倉書店 2004）
足の事典（朝倉書店 1999）	生物の動きの事典（朝倉書店 1997）
朝倉 数学辞典（朝倉書店 2016）	オックスフォード仏教辞典（朝倉書店 2016）
日本産アリ類図鑑（朝倉書店 2014）	計算力学ハンドブック（朝倉書店 2007）
就職四季報 女子版 2021年版（東洋経済新報社）	化学工学ハンドブック（朝倉書店 2004）
就職四季報 優良・中堅企業版 2021年版（東洋経済新報社）	環境史事典：トピックス 1927-2006（日外アソシエーツ 2007）

学外から電子ブックを利用しよう

学外からは、「学術認証フェデレーション（学認）」を通じての利用となります。学認を利用することで、自宅や外出先などから、インターネット越しに本学の学生・教員であることを認証できるようになり、学認に対応した電子ブックや電子ジャーナルなどを利用することができます。

○ 利用対象者

全学認証アカウントをお持ちの本学の学生および教員が対象です。
全学認証 ID は、キャンパス Web システムや情報処理室の端末にログインする際に使用されているものです。

全学認証 ID とは、原則としてメールアドレスの@よりも左側になります。

(例) s12034567@kpu.ac.jp ⇒ s12034567
taro-shimogamo@kpu.ac.jp ⇒ taro-shimogamo



全学認証 ID のパスワードは、ID の交付時に初期パスワードが交付されています。

学認の利用に関する質問やパスワードを忘れた場合については、事務局企画課（稲盛 1階 内線 5148 外線 075-703-5904 までお問合せください。

○ 利用方法

1. 図書館 HP トップ > データベース > 電子ブック > 各タイトル を選択します



2. 全学認証アカウントでログインします

<p>【和書】 Maruzen eBook Library</p>	<p>② 「Maruzen eBook Library」をクリック ② 「学認アカウントをお持ちの方はこちら」をクリック ③ 所属機関の選択「京都府立大学」を選択 ④ 全学認証 ID とパスワードを入力しログイン</p>
<p>【和書・洋書】 EBSCOhost eBook Collection</p>	<p>① 「EBSCOhost eBook Collection」をクリック ② 「Institutional Login」をクリック ③ 「To login using your institution's login credentials, select a region or group」の下のプルダウンメニューから「Japanese Research and Education – Gakunin」を選択し、「京都府立大学」をクリック ④ 全学認証 ID とパスワードを入力しログイン</p>
<p>【洋書】 SpringerLink</p>	<p>① 「SpringerLink」をクリック ② 画面右上の「Sign up/Log in」をクリック ③ 「Log in via Shibboleth or Athens」をクリック ④ 「Or, find your institution (via Shibboleth)」の下のプルダウンメニューから「Kyoto Prefectural University」を選択し「Log in via Shibboleth」をクリック ⑤ 全学認証 ID とパスワードを入力しログイン</p>

* 利用上の注意

- ・原則、同時アクセス数は 1 です。利用後は必ずログオフしてください。
- ・ブラウザを閉じるまでは、学認に対応した他の契約中の電子ブックにアクセスすると自動ログインします（シングルサインオン）。
- ・完全にログアウトするには、開いているブラウザを全て閉じて下さい。
- ・共用パソコンなど他の方も利用される環境でのご利用後は、ブラウザを全て閉じ、ログアウトしてください。

電子ブック EBSCO eBooks 試読トライアル実施中！

本学で契約しているデータベース「EBSCO eBooks（電子ブック）」について、試読トライアルを実施中です（2020年9月30日まで）。試読トライアル期間中は、様々なコレクションの中から膨大な本を読むことができます。詳細は、図書館 HP お知らせにてご確認ください。来館してもしなくても、たくさんの本が試読できる貴重なチャンスです。このような時期だからこそ、積極的にご活用ください！

コロナに負けない！登録すれば在宅でもできる 図書館徹底利用ガイド ～マイライブラリ～

お勧め！「マイライブラリ」に登録しよう

～あなたの図書館利用をサポートする便利な機能を満載。登録は図書館カウンターへ～

●ログイン名…学生は学生証番号

教職員は図書館利用カード（利用カード発行のため来館される際、マイライブラリも一緒に手続きされると便利です）

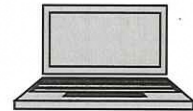
●パスワード…事前に来館し、カウンターにて登録が必要

注目！ パスワードを取得すると、来館せずに館内にある研究個室やグループ研究室的の予約もできるようになります

①お知らせ

図書館からの連絡事項や延滞、資料の到着等を確認できます

便利な機能の数々！
在宅に最適



②新着情報

あらかじめ登録した条件にあてはまる新着情報や登録した雑誌の新着巻号の情報を確認できます

⑥他大学図書館への複写依頼、貸借依頼

本学に図書がない場合、他大学図書館等への複写物や資料の取り寄せ依頼ができます
(蔵書検索HP→OPAC、他大学CiNii Books)

③借用中の資料の確認

貸出中の資料の件数と貸出情報が確認できます

⑦ブックマーク一覧

ブックマークした資料をマイフォルダに保存し、その情報を参照・整理して利用できます。登録した情報は次にマイライブラリにログインしたときにも参照が可能です。登録した情報を、ファイルに出力したりメールで送信もできます

④貸出期間の延長

予約が入っていない場合、借用中の資料について貸出期間の延長が1回だけできます

⑤入手待ちの資料

資料の予約や取り寄せ依頼、依頼した資料の状況等が確認できます

⑧履歴

借りた資料の履歴が確認できます

お勧め！在宅でも利用できるオンライン蔵書目録検索システム「^{オーバーバック}OPAC」

～例えば来館前に図書を検索機能で調べておけば、図書館滞在時間も節約でき効率的！～



歓迎！1回生のみなさまへ 附属図書館デビューしよう (紙上オリエンテーション)

附属図書館は、新型コロナウイルス対策特別措置法に基づく緊急事態宣言の解除後、「授業等再開に向けた感染拡大予防のためのガイドライン」を踏まえ、ウイルスへの警戒を怠らないように努めながら、6月1日から本学関係者の利用を一部再開しましたので、1回生のみなさまも利用ください。利用制限は、今後とも段階的に見直す予定です。

京都府立大学附属図書館は、大学の北側の京都府立京都学・歴史館2階にあります。同じフロアには、京都府立京都学・歴史館の京都資料総合閲覧室や京都府立医科大学附属図書館下鴨館があります。立…感染症拡大予防のため、機能を休止している部分 (7月1日現在)。最新情報は、図書館HPで確認ください。

- 開館時間 平日 9時~21時(☆17時まで) 土・日 9時~17時
- 休館日 第2水曜日、祝日、年末年始、蔵書整理期間

日本十進分類法 (NDC) に基づき、分類 (請求記号) 順に並べています。

- 開架Ⅰ…総記、哲学、歴史、地理、社会科学 (0~3類)
- 開架Ⅱ…自然科学、工学、産業 (4~6類)
- 開架Ⅲ…芸術、言語、文学 (7~9類)
- 2F書庫Ⅰ…総記、哲学、歴史、地理、社会科学及び大型図書
- 2F書庫Ⅱ…自然科学、工学、産業、芸術、言語、文学及び文庫・新書

カウンター前には、参考図書、府大コーナーがあります。

- 府大関係図書群…本学に関係する資料、本学教員の著書、博士論文、修士論文
- 教職・教科書…教職課程に役立つ図書、高校教科書
- 調べ方・論文作成…レポート・論文作成に関する図書
- しごと、資格…就職活動に役立つ図書

グループ研究室 (4室) ☆
グループで学習・研究するスペース。
少人数での学習会、ゼミ発表等に利用できます。

研究個室 (10室) ☆
一人で集中して学習・研究するスペース。
カウンターでお申込みください。
施設予約システムからも予約できます。
ノートパソコン (学内LANに接続可) やプロジェクター、スクリーンを貸出しています。

蔵書検索用端末 (OPAC)

本学所蔵資料の検索ができます。府立京都学・歴史館、府立医科大学附属図書館の「所在」が「府大」で始まる資料が資料も一度に検索可能。検索結果詳細画面の「所在」が「府大」で始まる資料が検索結果です。検索結果は、レシートプリンタから印刷ができます。

○貸出・返却カウンター

貸出、返却、貸出期間の延長、図書、図書の予約、学生希望図書の受付、利用カードやマイラブリラリーのパスワード発行等を行っています。
映像・視聴覚資料コーナーやインターネットコーナー (学内LAN) を利用される際は、貸出・返却カウンターにお申込みください。

○相談カウンター

グループ研究室、研究個室の利用、複写の申込み、他大学図書館等への閲覧依頼や図書・複写物の取寄せ、京都府内公共図書館・読書施設等からの図書の取寄せは、相談カウンターにお申込みください。

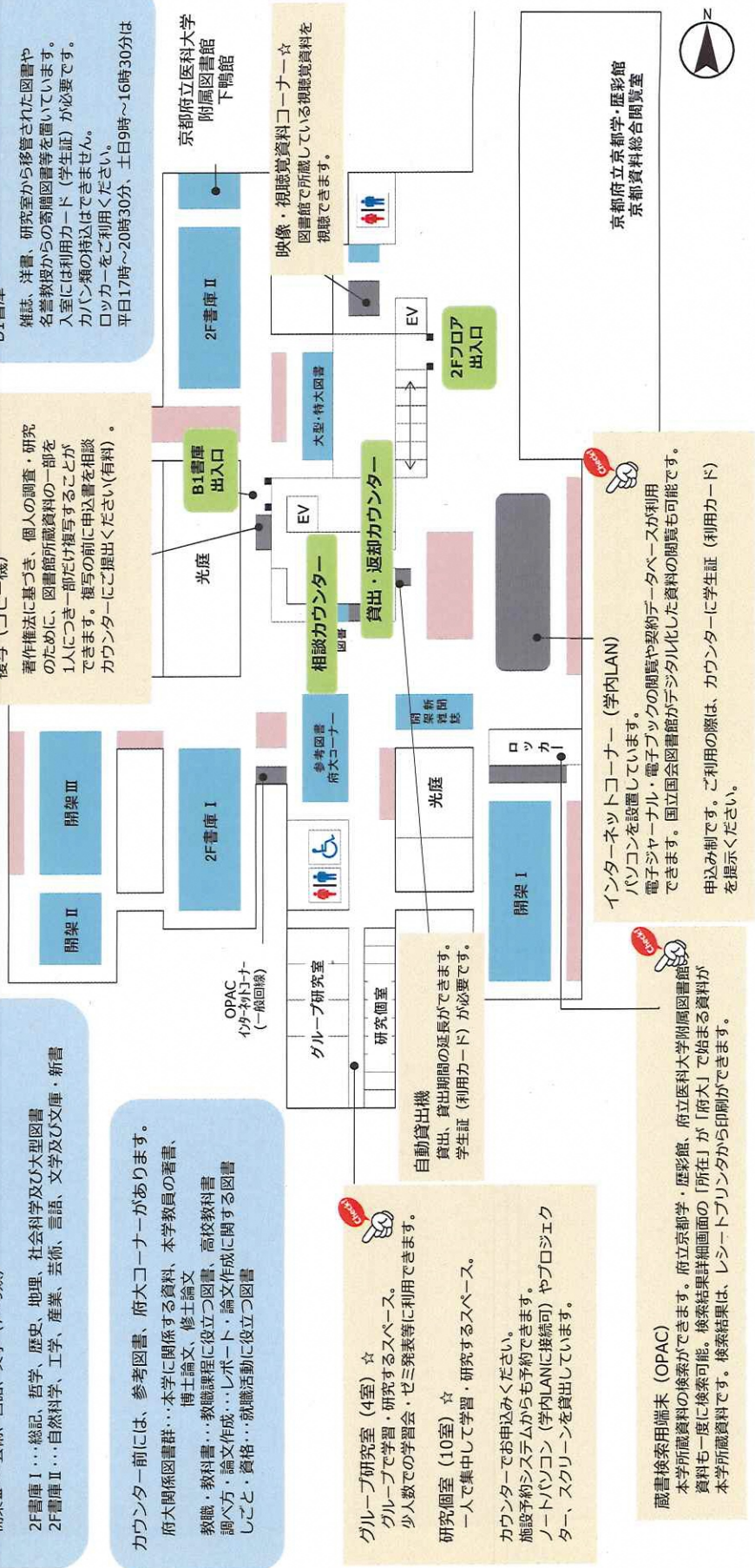
読みたい図書・雑誌の場所が分からない、必要な資料があるけど、入手方法が分からない等の場合は、お気軽に職員にご相談ください。

複写 (コピー機)

著作権法に基づき、個人の調査・研究のために、図書館所蔵資料の一部を1人につき1部だけ複写することができます。複写の前に申込書を相談カウンターにご提出ください(有料)。

B1書庫

雑誌、洋書、研究室から移管された図書や各教員からの寄贈図書等を置いています。入室には利用カード (学生証) が必要です。カバン類の持ち込みはできません。ロッカーをご利用ください。
平日17時~20時30分、土日9時~16時30分は



インターネットコーナー (学内LAN) パソコンを設置しています。電子ジャーナル・電子ブックの閲覧や契約データベースが利用できます。国立国会図書館がデジタル化した資料の閲覧も可能です。申込み制です。ご利用の際は、カウンターに学生証 (利用カード) を提示ください。

